

事業報告書

2021 年度

特定非営利活動法人

中日本呼吸器臨床研究機構

2021 年度
特定非営利活動法人 中日本呼吸器臨床研究機構
事業報告書
(自 2021 年 1 月 1 日 至 2021 年 12 月 31 日)

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人 中日本呼吸器臨床研究機構は、肺癌をはじめとする呼吸器疾患の予防・診断・治療法の開発、治療効果に関する情報収集、広報活動事業を行い、広く社会の利益増進に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項第 1 号の事業として臨床研究を実施している。

一昨年登録を完了した CJLSG1601 は、結果はヨーロッパ呼吸器学会で発表して、現在、論文投稿中である。また、CJLSG1901, 1902, は症例登録中、1903 は論文化行った。(ESMO Open. 2021 Jun;6(3):100115. doi: 10.1016/j.esmoop.2021.100115. Epub 2021 May 10.)。

インターグループ研究として、「既治療の進行・再発非小細胞肺癌に対するドセタキセルと nab-パクリタキセルのランダム化比較第Ⅲ相試験」は解析を完了して、論文化された (J Thorac Oncol. 2021 Sep;16(9):1523-1532. doi: 10.1016/j.jtho.2021.03.027. Epub 2021 Apr 27. PMID: 33915251.)。「高齢者化学療法未施行 IIIB/IV 期扁平上皮肺癌に対する nab-Paclitaxel + Carboplatin 併用療法と Docetaxel 単剤療法のランダム化第 III 相試験」は、有効中止となり、症例登録は完了され、論文化された (Lancet Healthy Longev 2021;2:e791-800)。「特発性肺線維症合併進行非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+nab-パクリタキセル+ニテダニブ療法とカルボプラチン+nab-パクリタキセル療法のランダム化第Ⅲ相試験」は、登録が完了して、2022 年には、結果が公表される予定である。

今年度も、多くの国際学会が WEB 開催となり、会員派遣は行わなかったが、ASCO に WEB で参加した会員が、報告会を行った。

2021 年 12 月の時点で、計画中、終了、中止も含め、本 NPO 法人が立案した臨床研究の一覧を次ページに示す。また、本法人の定款第 5 条第 1 項第 3 号の事業として、名古屋呼吸器領域卒後専門教育セミナーを後援した。継続的に肺癌患者の会を後援した。新たに、肺線維症間質性肺炎患者勉強会を支援した。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
CJLSG番号	CJLSG0301	CJLSG0401	CJLSG0402	CJLSG0403	CJLSG0404	CJLSG0501	CJLSG0502	CJLSG0503	CJLSG0601	CJLSG0602
研究名	未治療IV期非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ単剤治療のPhase 2 Study	非小細胞肺癌に対するパクリタキセル+カルボプラチン+メロキシカム 併用化学療法の第2相試験	進行非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+TS-1併用化学療法I/II相試験	高齢者進行非小細胞肺癌に対する初回治療としてのゲフィチニブ単剤の臨床第2相試験	高齢者進行非小細胞肺癌に対する初回治療としてのティーエスワン単剤療法の臨床第II相試験	肺癌患者における発熱性好中球減少症に対するセフェピム単剤療法	口進展型小細胞肺癌に対するアムルビシン逐次イリノテカン+シスプラチン併用化学療法の臨床第II相試験	非小細胞肺癌完全摘除症例に対するGEM+CBDCA併用による術後化学療法の認容試験	化学療法不応または再発の肺癌に対する塩酸アムルビシン毎週投与法の第I相試験	化学療法不応または、再発非小細胞肺癌に対するセカンドライン治療としてのティーエスワン単剤療法の臨床第II相試験
責任者	鈴木隆二郎	鈴木隆二郎	坂 英雄	齋藤 博	谷口博之	齋藤 博	清水 淳市	横井香平	坂 英雄	谷口博之
登録数	34	44	39	32	30	54	中間解析にて試験中止(14例)	20	16	中間解析にて試験中止
登録終了年	2004	2006	2006	2008	2009	2009		2007	2008	
国際学会 学会名、年	ASCO2005		ASCO2006	ESMO 2009	ESMO 2009					
国内学会発表 学会名、年	日本肺癌学会 総会2004	日本肺癌学会 総会2007	日本呼吸器病 学会2006	日本肺癌学会 総会2008	日本肺癌学会 総会2009	日本肺癌学会 総会2008		日本肺癌学会 総会2007	日本肺癌学会 総会2007	
論文	Br J Cancer 2006;94:1599-1603	Lung Cancer. 2009;63:72-6	作成中		Anticancer Drugs. 2011;22:811-6	J Infect Chemother. 2014		Int J Clin Oncol. 2010;15:583-7	Cancer Chemother Pharmacol. 2012;69:1379-85	

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
CJLSG番号	CJLSG0701	CJLSG0801	CJLSG0901	CJLSG0902	CJLSG0903	CJLSG0904	CJLSG0906	CJLSG0907	CJLSG0908	CJLSG0909
研究名	□未治療III/IV期非小細胞肺癌に対する塩酸ゲムシタピン(GEM)とカルボプラチン(CBDCA)併用療法にて日本人のGFR推算式を用いた「カルバートの式」によるカルボプラチン適正用量検証の第II相試験	切除可能胸壁浸潤肺癌に対する Concurrent Chemoradiotherapyと外科切除による集学的治療の安全性と有効性の検討	ヒト上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異を有する高齢者非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ初回治療の臨床第II相試験	□ゲフィチニブ治療後の再発非小細胞肺癌に対するエルロチニブ治療の有効性:ヒト上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異の有無の後ろ向き検討	□ヒト上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異を認めない既治療非小細胞肺癌に対するエルロチニブ治療の臨床第II相試験	ヒト上皮成長因子受容体(EGFR)遺伝子変異を認める既治療非小細胞肺癌に対するエルロチニブ治療の臨床第II相試験	未治療III B/IV期Non-Sq* EGFR mutation(-)非小細胞肺癌に対する Pemetrexed+CBDCA併用療法の有効性および安全性についての臨床第II相試験	未治療III B/IV期Non-Sq* EGFR mutation(+)非小細胞肺癌に対する Pemetrexed+CBDCA併用療法の有効性および安全性についての臨床第II相試験	EGFR TKI初回治療後に再発を来したEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+カルボプラチン+ペバシズマブ併用療法の臨床第II相試験	未治療III B/IV期EGFR遺伝子変異を認めない非小細胞肺癌非扁平上皮癌に対するペメトレキセド+カルボプラチン+ペバシズマブ併用療法の臨床第II相試験
責任者	長谷川好規	横井 香平	齋藤 博	齋藤 博	長谷川好規	長谷川好規	谷口博之	谷口博之	高橋孝輔	谷口博之
登録数	60	53	20	20	54	29	54	15/23	27	52
登録終了年	2010	2012	2011	2011	2012	2012	2012	中止	2015	2012
国際学会 学会名、年		米国胸部外科 2014 ASCO2016	世界肺癌 2013	世界肺癌2011	ESMO 2012 世界肺癌2013	世界肺癌2013	ESMO 世界肺癌 2013		世界肺癌 2018	世界肺癌 2013
国内学会発表 学会名、年	日本肺癌学会 総会2010		日本肺癌学会 総会2010						肺癌学会2018	肺癌学会2014
論文	作成中	Ann Thorac Surg 2014 Lung cancer 2017	Cancer Chemotherapy and Pharmacology 2014	作成中	Molecular and Clinical Oncology 2014,	投稿準備	Anticancer research 2016		投稿準備中	投稿準備

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
CJLSG番号	CJLSG0910	CJLSG0911	CJLSG0912	CJLSG1101	CJLSG1102	CJLSG1103	CJLSG1104	CJLSG1201	CJLSG1202	CJLSG1203
研究名	未治療ⅢB/Ⅳ期EGFR遺伝子変異を認める非小細胞肺癌 非扁平上皮癌に対するペメトレキセド+カルボプラチン+ベバシズマブ併用療法の臨床第Ⅱ相試験	肺炎患者を対象とした観察研究として、入院を要する市中肺炎、医療ケア関連肺炎、院内肺炎、人工呼吸器関連肺炎患者に対する疫学研究・多施設共同前向き研究	局所進行非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)に対する Carboplatin+Pemetrexed+放射線同時併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相試験	がんの呼吸困難に対して経口モルヒネ製剤を投与した場合の呼吸困難の変化の検討	肺扁平上皮癌に対する初回カルボプラチン+S-1併用療法施行後のS-1維持療法の第Ⅱ相試験	化学療法不応または再発の小細胞肺癌に対する塩酸アムルピシン毎週投与方法の第Ⅱ相試験	高齢者未治療進展型肺小細胞肺癌に対するアムルピシン単剤療法の臨床第Ⅱ相試験	非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド併用療法の血液検体を用いた効果予測に関する多施設共同観察研究	間質性肺炎に合併した非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド療法の実用性に関する第Ⅱ相試験	70歳以上の高齢者進行・再発非小細胞肺癌に対するプラチナ製剤を含む併用化学療法の治療開始前臨床情報によるfeasibility予測に関するretrospective study
責任者	谷口博之	長谷川好規	坂 英雄	近藤征史	鈴木隆二郎	坂 英雄	齋藤博	長谷川好規	白木 晶	長谷川好規
登録数	32	1532	5/36	80	一次登録35 14/30	21/35	3/29	350/350	10例登録/25例	198
登録終了年	2014	2010	中止	2014	中止	中止	中止	登録完了	中止	2014肺癌学会
国際学会 学会名、年	世界肺癌 2013ESMO 2014	ACCP2012 ATS2014	WCLC2016	ESMO2015				ASCO2020		ESMO 2014
国内学会発表 学会名、年				緩和医療学会 2016				肺癌学会2020		2014肺癌学会
論文	投稿準備	AJRCCM2013 Lancet Infection 2015 Respirology. 2017	投稿準備中	The Oncologist 2019		投稿準備中		投稿準備中		J Cancer Res Clin Oncol. 2016

	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
CJLSG番号	CJLSG1204	CJLSG1205	CJLSG1301	CJLSG1401	CJLSG1601	CJLSG1602	CJLSG1901	CJLSG1902	CJLSG1903	
研究名	高齢者非小細胞肺癌 非扁平上皮癌に対するDevacizumab + Pemetrexed併用療法の忍容性と有効性を検討するための第Ⅱ相試験	入院を要する市中肺炎・医療ケア関連肺炎患者に対する疫学研究・多施設共同前向き研究	高齢進行非小細胞肺癌患者における脆弱性スクリーニングツールVulnerable Elders Survey (VES)-13ならびに認知機能評価ツールMini-Mental State Examination (MMSE)の有効性に関する検討	EGFR-TKI起因性皮膚障害に対する予防的アダラント外用療法のランダム化比較試験	ニンテダニブ治療中の特発性肺線維症に対する呼吸リハビリテーションの長期効果の検討	非小細胞肺癌に対するラムシムマブ+ドセタキセル療法におけるベグフィラステム併用時の発熱性好中球減少症発現率に関する多施設共同前向き観察研究	高齢者PD-L1発現50%未満非扁平上皮非小細胞肺癌に対するペムプロリズマブ+ペメトレキセド療法の第2相試験	PD-L1高齢者非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+PD-1/PD-L1阻害剤併用後ペメトレキセド+PD-1/PD-L1阻害剤維持療法の第Ⅱ相試験	EGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌に対するアファチニブとオシメルチニブの後方視的観察研究	
責任者	木村智樹	長谷川好規	安藤昌彦	齋藤博	小倉高志/神津玲	今泉和良	小暮	井谷	伊藤・森瀬	
登録数(2012 年末時点登録 症例)	2/37	721例	目標120例	76例	80例	35例登録完了				
登録終了年	中止	終了	解析中	中止	観察期間中	投稿準備中	実施準備中	実施準備中	実施準備中	
国際学会 学会名、年										
国内学会発表 学会名、年						臨床腫瘍学会 2019年				
論文		Infection and Drug Resistance								

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 研究開発事業

(ア) 事業内容

肺癌をはじめとする呼吸器疾患の予防・診断・治療法の開発、治療効果に関する情報収集、広報活動事業を行い、広く社会の利益増進に寄与することを目的として、次の事業を実施した。臨床研究法が施行され、その対応できる研究体制を整備した。

① 肺癌

CJLSG1903 は、ESMO open に発表した。

②呼吸器感染症

継続して、サブ解析を行なっている。

② 間質性肺炎

CJLSG1601 の結果を、ヨーロッパ呼吸器学会で発表した。

(a) 収入額 0 円

CJLSG1601 を実施するために企業と契約して得た資金であり、この研究の実施のために使用する。なお、未成事業前受金へ振替を行っている。

(b) 支出額 20,651,360 円

未成事業支出金へ振替を行っている。

(c) 内訳 事業費 16,922,770 円 (リサーチアシスタント人件費、研究援助費など)
管理費 3,728,590 円 (会議費会場費、事務委託費、消耗品費など)

(d) 進捗報告の実施

・発表・報告会

日 時 2021 年 9 月 5 日

場 所 ウェブ参加

ERS International Congress 2021 欧州呼吸器学会

国際学会 結果発表

日 時 2021 年 11 月 7 日

場 所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口、ウェブ

第 9 回肺線維症間質性肺炎患者勉強会

研究協力施設、被検者、CJLSG 関連施設向け、研究結果報告を含む

参加者数 : 349 名

日 時 2021年11月13日

場 所 高松

第31回日本呼吸ケアリハビリテーション学会 特別報告
結果発表

・全体会議

日 時 2021年6月24日

場 所 ウェブ

研究協力施設、担当者向け、研究結果報告会

参加者数 53名

・事務局会議

日 時 5月14日

場 所 ウェブ

コアメンバーでの結果解析会議

人数 5名

④CJLSG1902

CJLSG1902 は実施中である。

(a) 収入額 29,117,000円

CJLSG1902 を実施するために企業と契約して得た資金であり、この研究の実施のために使用する。なお、未成事業前受金へ振替を行っている。

(b) 支出額 30,658,885円

未成事業支出金へ振替を行っている。

(c) 内訳 事業費 29,423,248円（研究委託費など）

管理費 1,235,637円（会議費会場費、事務委託費など）

イ 調査、研修派遣事業

新型コロナウイルス感染症の為、派遣はなし

ウ 講演会および教育事業

(ア) 事業内容

若手呼吸器科医師の専門性の向上を目指した名古屋呼吸器領域卒後専門教育セミナー（主催：日本呼吸器学会東海支部、後援：名古屋呼吸器領域卒後専門教育研究会）、肺がん患者会（ワンステップちゃちほこ）の勉強会・講演会を後援した。遠隔で患者さんが、簡便で会議に参加できるシステムの開発のため、寄付を実施した。また、臨床研究セミナー、間質性肺炎/肺線維症勉強会を共催した。

（イ）開催日時及び講師等

日時	場所	テーマ	講師	従事者	参加者
2021年12月18日	名古屋大学医学部 附属病院 + Web配信	第31回名古屋呼吸器領域卒後専門教育セミナー	名古屋大学 進藤有一郎 他	正会員数名	23名
2021年11月5日	WEB開催	臨床研究セミナー	国立がん研究センター中央病院 中村健一 他	正会員数名	30名
2021年11月7日	WEB開催	第9回間質性肺炎/肺線維症勉強会	公立陶生病院 近藤康博 他	正会員数名	349名
2021年3月13日	WEB開催	臨床腫瘍学会勉強会	松波総合病院 坂英雄	正会員数名	5名
2021年3月27日	WEB開催	がん性胸膜炎講演会	松波総合病院 坂英雄	正会員数名	56名
2021年4月5日	WEB開催	リキッドバイオプシー勉強会	名古屋大学 長谷哲成	正会員数名	3名
2021年5月15日	WEB開催	肺がん(EGFR変異)薬物治療講演会	松波総合病院 坂英雄 他	正会員数名	78名
2021年9月18日	WEB開催	初心者向けおしゃべり会	中日病院 野村史郎	正会員数名	4名

（ウ）収入額 0円

（エ）支出額 0円

2 会議の開催に関する事項（2021 年度）

（1）総会

（ア）開催日時及び場所

日時：2021 年 3 月 13 日（土） 13：30-14：30

場所：ウインクあいち 10 階 1001 会議室 + WEB 会議

（イ）議題

- ① 2020 年度事業報告書と 2021 年度事業計画の承認
- ② 2020 年度収支計算書と 2021 年度予算書の承認、監査報告
- ③ 役員を選出
- ④ 臨床研究の進捗状況及び各委員会からの報告

（2）理事会

ア 第 88 回理事会

（ア）開催日時及び場所

日時：2021 年 1 月 9 日（土） 12：00-13：00

場所：ウインクあいち 12 階 1202 会議室 + WEB 会議

（イ）議題

- ① プロトコールの承認、進捗
- ② 2020 年度事業報告書（案）と 2021 年度事業計画書（案）
- ③ 理事会推薦役員を選出
- ④ インターグループ研究報告
- ⑤ 各委員会からの報告
- ⑥ 次回開催日程

イ 第 89 回理事会

（ア）開催日時及び場所

日時：2021 年 3 月 13 日（土） 14：50-15：30

場所：ウインクあいち 10 階 1001 会議室 + WEB 会議

（イ）議題

- ① 理事長の選出
- ② 事務局長、副理事長、各種委員会委員長の選出
- ③ プロトコール審議、インターグループ研究報告

④ 次回開催日程

ウ 第90回理事会

(ア) 開催日時及び場所

日時：2021年6月19日（土） 16：30-17：30

場所：ウインクあいち 9階 906会議室 + Web会議

(イ) 議題

- ① 臨床研究進捗状況報告
- ② 肺がん患者会「しゃちほこ TV 電話」プロジェクト
- ③ インターグループ研究報告
- ④ 臨床研究の進捗状況及び各委員会からの報告
- ⑤ 新執行部報告
- ⑥ 次回開催日程

エ 第91回理事会

(ア) 開催日時及び場所

日時：2021年8月21日（土） 15：00-16：30

場所：ウインクあいち 9階 906会議室 + Web会議

(イ) 議題

- ① プロトコールの提案、承認、進捗
- ② CJLSG1601 発表会
- ③ インターグループ研究報告
- ④ 臨床研究の進捗状況及び各委員会からの報告
- ⑤ 肺がん患者会「しゃちほこ TV 電話」プロジェクト
- ⑥ 次回開催日程

オ 第92回理事会

(ア) 開催日時及び場所

日時：2021年10月30日（土） 14：00-16：00

場所：ウインクあいち 10階 1006会議室 + Web会議

(イ) 議題

- ① プロトコールの提案、承認、進捗
- ② CJLSG1601 インターグループ研究報告

- ③ 臨床研究の進捗状況及び各委員会からの報告
- ④ 肺がん患者会「しゃちほこ TV 電話」プロジェクト
- ⑤ 来期事業計画について
- ⑥ 次回開催日程

2021年度「特定非営利活動に係る事業会計」収支計算書

2021年1月1日から2021年12月31日まで

特定非営利活動法人 中日本呼吸器臨床研究機構

単位:円

科目	予算額	決算額	差異
I. 経常収入の部			
1.会費・入会金収入			
1)入会金収入	50,000	10,000	△ 40,000
2)正会員会費収入	900,000	645,000	△ 255,000
3)賛助会員入会金収入	50,000	0	△ 50,000
4)賛助会員会費収入	250,000	250,000	0
2.事業収入			
	0	0	0
3.寄付金収入			
1)寄付金収入	3,000,000	200,000	△ 2,800,000
4.雑収入			
1)受取利息	700	634	△ 66
2)雑収入(ペーリンガー)	8,252,200	0	△ 8,252,200
3)雑収入(中外製薬)	29,117,000	29,117,000	0
4)雑収入(その他)	0	0	0
未成事業前受金への振替	△ 37,369,200	△ 29,117,000	8,252,200
当期収入合計(A)	4,250,700	1,105,634	△ 3,145,066
前期繰越収支差額	80,972,611	80,972,611	0
収入の部 合計(B)	85,223,311	82,078,245	△ 3,145,066
II. 経常支出の部			
1.事業費			
1)研究開発事業	47,597,000	46,572,140	△ 1,024,860
2)調査・研修派遣事業	2,200,000	79,978	△ 2,120,022
3)講演会・教育事業	3,460,000	0	△ 3,460,000
2.管理費			
会議費会場費	700,000	149,205	△ 550,795
旅費交通費	200,000	189,580	△ 10,420
通信運搬費	100,000	22,379	△ 77,621
事務委託費	5,417,280	2,849,012	△ 2,568,268
監査費	209,000	209,000	0
消耗品什器備品費	300,000	455,063	155,063
製本印刷費	300,000	0	△ 300,000
ホームページ維持管理費	150,000	52,382	△ 97,618
寄付金	200,000	2,150,000	1,950,000
租税公課	10,000	0	△ 10,000
雑費	2,200,000	1,086,525	△ 1,113,475
3.予備費			
1)予備費	500,000	0	△ 500,000
未成事業支出金への振替	△ 54,505,000	△ 51,310,245	3,194,755
当期支出合計(C)	9,038,280	2,505,019	△ 6,533,261
当期収支差額(A) - (C)	△ 4,787,580	△ 1,399,385	3,388,195
次期繰越収支差額(B) - (C)	76,185,031	79,573,226	3,388,195

2021年度「特定非営利活動に係る事業会計」貸借対照表

2021年12月31日 現在

特定非営利活動法人 中日本呼吸器臨床研究機構

単位：円

科目	前期末金額	当期末金額	増 減	備考
I. 資産の部				
【流動資産】				
現金及び預金	100,425,409	73,749,106	△ 26,676,303	
未成事業支出金	71,434,565	122,744,810	51,310,245	
①CJLSG1601	52,379,763	73,031,123	20,651,360	CJLSG1601
②CJLSG1902	19,054,802	49,713,687	30,658,885	CJLSG1902
【固定資産】				
工具器具備品	1	2,857,310	2,857,309	
敷金	138,500	138,500	0	CJLSG1601に係る事務所
資産の部 : (A)	171,998,475	199,489,726	27,491,251	
II. 負債の部				
【流動負債】				
未払金	209,000	0	△ 209,000	
預り金	17,364	0	△ 17,364	
未成事業前受金	90,799,500	119,916,500	29,117,000	
①CJLSG1601	73,144,500	73,144,500	0	CJLSG1601
②CJLSG1902	17,655,000	46,772,000	29,117,000	CJLSG1902
負債の部 : (B)	91,025,864	119,916,500	28,890,636	
正味財産の部 : (A-B)	80,972,611	79,573,226	△ 1,399,385	

< 参考 >

1. CJLSG 1601

(1) 未成事業前受金

2017年増加額	2018年増加額	2019年増加額	2020年増加額	2021年増加額	当期末残高
24,306,480	20,255,400	16,204,320	12,378,300	0	73,144,500

(2) 未成事業支出金

2017年増加額	2018年増加額	2019年増加額	2020年増加額	2021年増加額	当期末残高
6,598,938	17,689,647	12,727,290	15,363,888	20,651,360	73,031,123

(3) 差額

2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	当期末残高
17,707,542	2,565,753	3,477,030	△ 2,985,588	△ 20,651,360	113,377

2. CJLSG 1902

(1) 未成事業前受金

2017年増加額	2018年増加額	2019年増加額	2020年増加額	2021年増加額	当期末残高
0	0		17,655,000	29,117,000	46,772,000

(2) 未成事業支出金

2017年増加額	2018年増加額	2019年増加額	2020年増加額	2021年増加額	当期末残高
0	0		19,054,802	30,658,885	49,713,687

(3) 差額

2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	当期末残高
0	0	0	△ 1,399,802	△ 1,541,885	△ 2,941,687